

EU 支部長: 松原 真実子 MATSUBARA Mamiko e-mail: leoshironeko@yahoo.co.jp

青森県八戸市出身 国際文化研究専攻修了 現在 大阪府 太成学院大学 勤務 修士論文『異文化間コミュニケーションの研究—フィードバック作用—』

## この号の内容

### 1 イタリア半島 サンマリノ共和国に神社建立

### 2 EU 支部だより

- ・サンマリノ神社
- ・世界最古の共和国
- ・世界最古の君主国



- ・ルパン三世
- ・ラザニア

## イタリア半島 サンマリノ共和国に神社建立

イタリア半島の中北東部にある、イタリアよりも歴史の長い世界最古の共和国「サンマリノ共和国」に、日本の神社が建立された。6月22日、神社の鎮座奉祝祭が行われ、神社の横に立つ木製の碑には「私のためではなく、貴方のためではなく、私たちのために」と刻まれている。

イタリア半島にある世界で五番目に面積の小さいサンマリノ共和国に、ヨーロッパで初めての本格的な神社が建立され、6月22日、現地で記念式典が行われた。この「サンマリノ神社」は、世界最古の共和国として1700年以上の歴史を持つ同国と、世界最古の君主国である日本両国の友好のシンボルとして、さらに東日本大震災の犠牲者の慰霊を目的として設立が構想されたもの。同国の駐日大使を長らく務めるカデロ氏と、日本サンマリノ友好協会会長の加瀬英明氏(外交評論家)が中心となって、建立への道を切り開いてきた。同国で発行した両国友好記念コインが建設資金の資源になったという。サンマリノ神社が建てられたのは、レイエラ国立公園近くにある広大な丘の一角。社務所というより体育館ぐらいの広いゲストハウスから、ぶどう畑やオリーブの樹々に囲まれた穏やかな斜面を昇って行くと、鳥居が現れ「サンマリノ神社」と日本語で縦書きに記されている。更に進むと、手と口を漱ぐための水が注ぎ込む瓶に柄杓が3つおいてあり、日本の神社さながらだ。左右に石灯籠が建ち、その奥に木造の社殿がまっさらな姿を見せている。式典には両国の関係者ら約100人が参列。神社の土地を提供したステファノ・ヴァレンティーニ氏は、この神社が宗教の枠を超越し、日本の「和のこころ」を世界に広げ、争いのない地球にして行くための存在だという認識だ。サンマリノ神社は、地元のホテルオーナーであるフランチェスコ・ブリガンテさんが「宮司」として管理を担う。ブリガンテさんは来日して出羽三山で修行をし、この日に備えたという。今後、宗教を超越した存在として、どのような役割を果たしていくのか、ヨーロッパ諸国に広がるのか、サンマリノ神社に課せられた使命は大きなものがありそうだ。(2014年6月26日 GIRL POWER・(読売新聞))

## EU 支部だより —サンマリノ共和国—



イタリアの中にポツンと小さな独立国が2つあることをご存じの方も多いと思います。1つは世界で一番小さな国「バチカン市国」、もう一つは山頂の独立国といわれる「サンマリノ共和国」です。サンマリノ共和国はイタリア半島中部の山岳地帯にあるティターノ山にあります。標高700メートルの山頂に城壁を築いたため、それが天然の要塞となって長い間ヨーロッパの戦火から独立を守り抜いてきました。こうした理由から「山頂の独立国」「世界最古の共和国」としても有名です。夏の花見のバカンスで有名なリミニまで電車で行き、そこからバスで1時間程度です。中世からの面影をそのまま残す町のたたずまい、現存する歴史的建造物はとてもすばらしく世界中から観光客が絶えません。2008年にはユネスコ世界遺産にも登録されました。ここでも日本のアニメが大人気で、「ルパン三世」30年ぶりの新シリーズの舞台にもなっています。サンマリノ共和国は山頂に位置していますが、海まで1時間と近いことから、シーフードもおいしいですが、おすすめはやはりトマトソースペースにひき肉の入ったスパゲッティ アラ ボロネーゼ。そして、ほうれん草を練り込んだパスタでつくるラザニアです。特に、ラザニアには、各家庭の秘伝があり、それぞれの自慢の味を大切にしているようです。ぜひ、ご賞味あれ。(松原)

